



# みぬま★広場

2025年1月号 No.200

発行：医療生協さいたま

介護老人保健施設 みぬま

〒333-0831 川口市木曾呂1347

TEL.048-294-9222

<https://rouken-minuma.jp>

## 2025年 新年のごあいさつ

### 2025年 新たな歩みが始まります

昨年までの成果に自信をもって新たな課題に取り組みましょう。「不老長寿や強い生命力につながる復活と再生」と言われる巳年となりました。

昨年までのみんなの頑張りと成果に確信をもって、新たな課題に取り組みましょう。

職員・利用者さん、ご家族、地域の組合員さんとともに手を取り合っ  
ては積み上げた現在の自分たちです。生協10の基本ケアを基軸に  
しながらもこれを発展させてきました。

今年は「努力を惜しまない、粘り強さ」が今まで  
以上に求められるでしょう。

これまで支えてくれた全ての皆さんとのスクラム  
をこれまで以上にしっかりと組んで進みましょう。

施設長 神谷 稔



2階本館 介護部門  
上原 誠作



## 新棟3階の様子

3階ユニットは1ユニットが10名、2ユニットあるため合計20名の方が利用されています。利用者様の要望を日常生活の中で伺い、余暇時間や行事として開催し、質の高いサービスの提供を目指しています。

今年度は、食事づくりの行事を開催する際に利用者様とスーパーへ材料の買い出しに行ってきました。施設に入所していても、人の役に立てる役割や社会との繋がりが継続できるよう今後も取り組んでいきたいと思ひます。

3階ユニット 介護副主任 石川 潤



この日はカレーを作りました。買い物に出かけ、材料を切ったり、みじん切りにしたり、食器も洗いました。できることをする。残された機能をフル活用します。



## 生協10の基本ケア 第8章 夢中になれることをする



自分らしく、好きなことに夢中になれることを目的としていますが、大事なことは、利用者様やご家族様のニーズを導き出し、利用者様の生きがいとなる生活を自立支援の視点で取り組んでいます。

写真は、通所リハビリテーションのクラブ活動の場面です。自宅ではしたくても容易に行えないカラオケや書道、相手がいないと行えない将棋を楽しんでいる様子です。時間を忘れるほど夢中になって取り組まれています。

当施設では要介護状態になっても夢中になれることが見つけられるよう、また人生を楽しむ事を支援していきます。

3階ユニット 介護副主任 石川 潤



## 冬に流行る感染症の予防

冬に流行る感染症としては、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、感染症胃腸炎（ノロウイルス）があります。今年は、手足口病、マイコプラズマ肺炎の感染者も増えています。

予防に大切なことは、「手洗い」、「マスク着用を含む咳エチケット」です。

季節がら空気が乾燥しています。お部屋に濡れタオルを掛けるなど工夫をしてみましょう。

看護部門主任 福田 知美



## オレンジカフェのお知らせ

11月18日(火)は24名(新規8名)の方が参加されました。今回のミニ学習会では「同意が得られない場合の対応」について学びました。対応としては、①声の掛け方をかえてみる②時間をおいて声掛けを試みる③他の人が声掛けしてみる④様子を見るなどの対応があります。基本は、ご本人が同意している状態になることですね。

次回は 1月21日(火)、2月18日(火)  
13:30~15:00 みぬまひろば

認知症について知りたい、お話や相談したいなど、どなたでも自由に参加出来る場なので皆様の参加お待ちしております。

認知症ケアチーム委員長 横山奈美



## 防災訓練を行いました



11月27日(水)の夜間に、新棟3階浴室より火災が発生したことを想定して防災訓練を実施しました。通報・放送訓練では、消防への通報において不慣れであったため手間取ってしまう部分がありましたが、防災設備点検の業者さんのサポートのおかげで完了することができました。消防署の職員からは、火災発生時に電話線が遮断される可能性があるため通報者の携帯電話番号を聞く場合があるとのことでした。消火訓練では「水消火器」を使って訓練を実施しました。消火する前に周りの人に「〇〇さん、119番に連絡をお願いします！」の掛け声がとても重要です。

また消火器を放水するとき、火の根元部分をめがけて放水することがキーポイントになります。

防災委員会 保住 哲朗



## ~フードパントリー~

次回の予定は  
1月25日(土)、2月22日(土)  
いずれも、13:00~14:00  
新棟1階駐車場でございます。

★食材や冬物用品、生理用品などをお寄せ下さい。